

平成28年度（第2回） 「みんなで支える森林づくり諏訪地域会議」 事例報告

平成27年度
信州の木活用モデル地域支援事業
事業実施計画名称
茅野市「市民の森」吉田山の間伐材有効活用



平成29年 3月22日
NPO法人 八ヶ岳森林文化の会

目 次

➤ N P O 法人 八ヶ岳森林文化の会について

- ・活動の中心 茅野市「市民の森」
- ・「市民の森」散策路マップ
- ・八ヶ岳森林文化の会 組織概要
- ・間伐材利用事業の概要

➤ 応募に至った経緯

➤ 補助対象事業

- ・ウッドチップパーによる森の整備（散策路整備）
- ・チェーンソークラフト講習会
- ・秋の薪づくり講習会
- ・製材講習会（研修会）
- ・茅野市 エコフェスタ展示
- ・広報関係
- ・補助金利用事業の搬出間伐材利用

➤ 平成27年度以降の取組状況

➤ 課 題

活動の中心 茅野市「市民の森」

至る 白樺湖

吉田山頂上 広場

国宝 縄文のビーナス



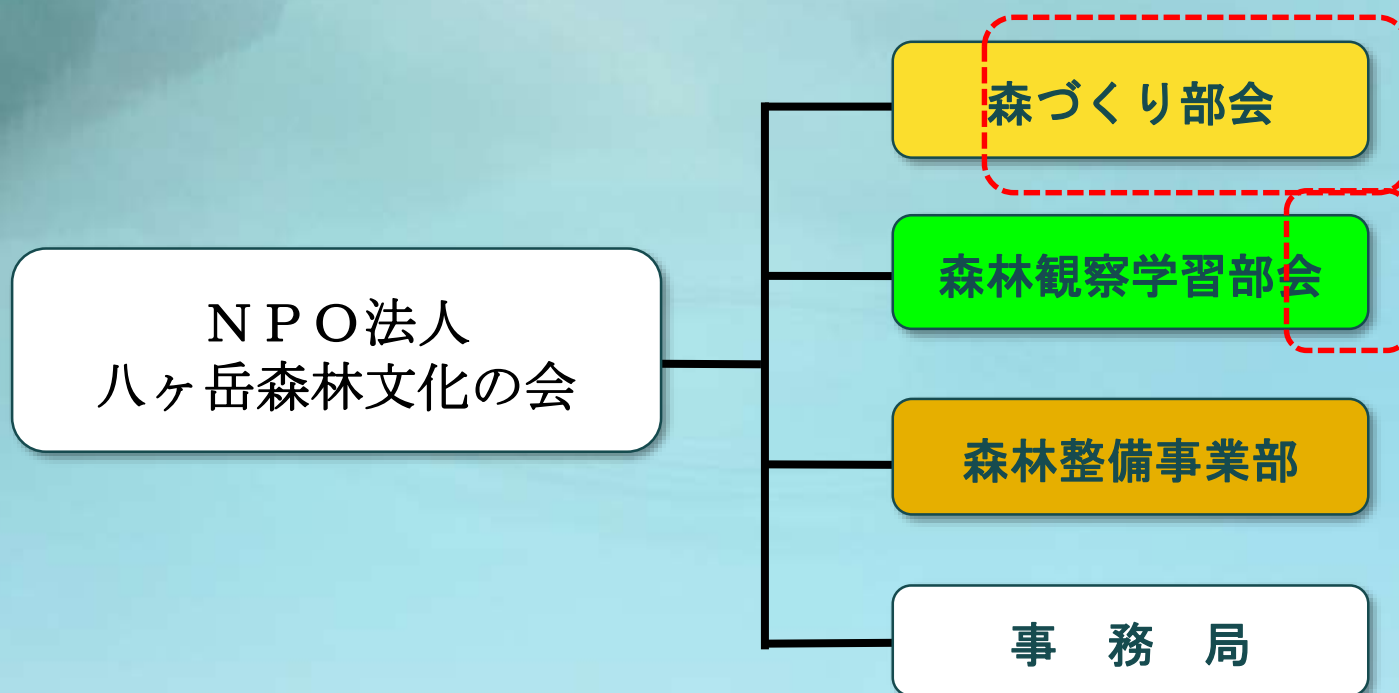
画像 ©2017 Google, 地図データ ©2017 ZENRIN 利用規約 フィードバックの送信 500m





八ヶ岳森林文化の会 組織概要

信州の木活用モデル地域支援事業



正会員 : 73名 賛助会員 : 15名 (平成28年11月時点)
事務所 : 茅野市玉川7167-2 E-mail : shinrin_bunka@yahoo.co.jp

注：森林整備事業部への活動参加は、森づくり部会又は森林観察学習部会の正会員で、
公的（長野県林業総合センターで開催する「伐木造材講習」等）な講習受講が必要。

間伐材利用事業の概要

八ヶ岳森林文化の会では、間伐材を有効に活用し、**市民参加で森を楽しんでいます。**



森林整備事業（間伐）



平成27年度 新規事業
チェーンソークラフト講習会

黄色：補助金対象事業

薪づくり

きのこ菌打ち

簡易製材

炭焼き

遊歩道整備



応 募 に 至 っ た 経 緯 (1/2)

信州の木活用モデル地域支援事業で 事業のステップアップ

平成27年度

＜間伐材を利用した＞

平成24年 「市民の森 ガイドブック」 発行

NEW

- 薪づくり講習会
- ウッドチップパーによる遊歩道整備
- チェーンソークラフト講習会
- 簡易製材機による製材

平成22年 NPO法人 八ヶ岳森林文化の会設立登記

間伐材の利用

平成18年 森林整備「作業班」発足

平成14年 八ヶ岳森林文化の会 設立

昭和40年代の茅野市

ピラタス横岳ロープウェイ建設

吉田山のゴルフ場開発中止で森林の荒廃



平成26年 古い簡易製材機保守期限が過ぎ、借用できなくなった。

応 募 に 至 っ た 経 緯 (2/2)

森づくり部会 と 森林観察学習部会

1. 薪づくり講習会の充実

(森づくり部会)

- ⇒ 電動薪割り機の設備化
電動薪わり機の普及に伴い講習の充実を図りたい。
- ⇒ 一般参加者への防護ズボンの貸出
安心安全な講習会の実施。
チェーンソー操作で怪我の80%が足の部分。

¥132千円

2. 製材講習会の再開

(森づくり部会)

- ⇒ 簡易製材機の設備化
ベンチ、案内板を作り「市民の森」を整備し利用し易くしたい。

¥899千円

3. チェーンソークラフト講習会 (新規事業)

(森づくり部会)

- ⇒ チェーンソークラフト用ガイドバーの購入
キックバックを軽減したい。

¥108千円

4. ウッドチップパーによる森の整備 (散策路整備) (森林観察学習部会)

森林整備事業での残材の有効活用 ウッドチップを散策路に敷設

- ⇒ 小型運搬機によるチップ搬送作業を効率化したい。
小型運搬機の設備化

¥231千円

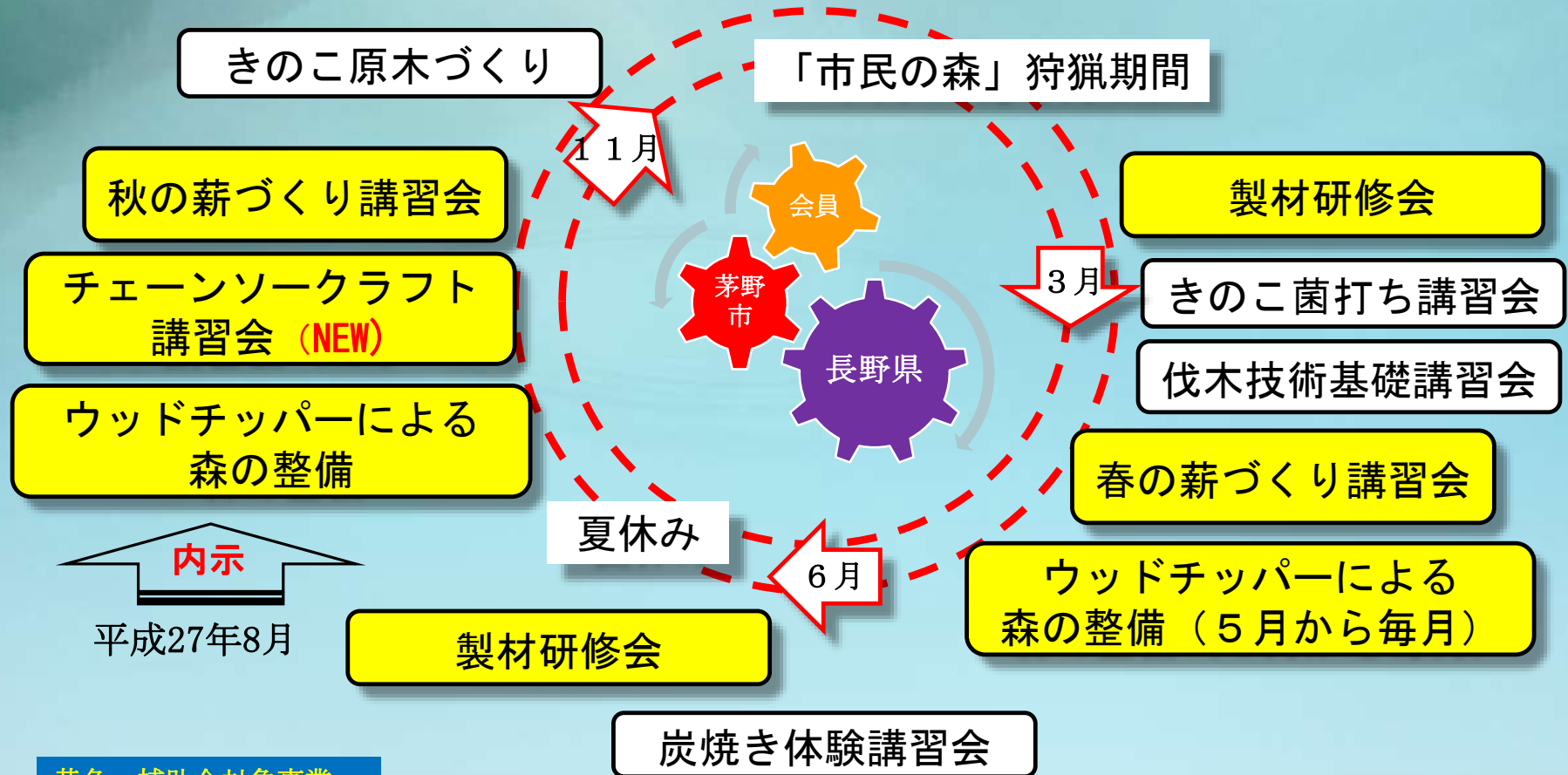
- ⇒ ウッドチップパー機の整備費用

事業費合計 ¥1,370千円

補助対象事業

森づくり部会 と 森林観察学習部会

平成27年 ～ 平成28年 開催時期



黄色：補助金対象事業

ウッドチップパーによる森の整備（散策路の整備）

平成27年 9月4日

一度に多くのチップを運べるようになり、効率化が図れた。



ウッドチップパーから小型運搬機にウッドチップを吐き出している。



9月4日以降にあおり部分を追加

購入機器 小型運搬機

荷台を広げた場合

平成27年度信州の木活用モデル
地域支援事業の補助金で購入し
た事を明記



※ 小型運搬機 操作マニュアル作成

チェーンソークラフト講習会 平成27年 9月13日

キックバックが少なく、安全にクラフト制作ができるようになった

イスの背もたれに、作者のイニシャルを入れるため、補助金で購入した、カービングガイドバーのチェーンソーで突込み切りを行っています。



最終的にガスバーナで木目を綺麗に浮き出しました。



一般参加者が防護ズボンを利用。

※ 椅子製作マニュアルの作成

購入機器 クラブ用ガイドバーと防護ズボン

2月に2組追加

合計5組

防護ズボン

2月に3着追加

合計8着



秋の薪づくり講習会 平成27年 9月27日

電動機器も講習に取り入れ、講習の幅を広げる事ができた。

集材

玉切り、薪わり、分配（電動薪わり機&小型運搬機の利用）



電動薪わり機



エンジン薪わり機



薪づくり講習会でも小型運搬機を
玉切り材や薪の運搬に利用

購入機器 電動薪わり機

電動薪わり機

平成27年度信州の木活用モデル
地域支援事業の交付金で購入し
た事を明記



可動音がエンジン式に比較し小さいので、自宅庭での利用が可能
能力 5.5 t

平成28年3月13日 初めての製材研修会

平成27年10月27日



10月29日



11月7日



1月15日



平成28年2月15日



3月5日



初めての製材研修会 3月13日



コンクリート土台に移設



平成28年 4月13日

8月20日

8月25日

11月5日

購入機器 簡易製材機

製材講習会に向け準備が整い、当会事務所裏で自由に開催できるようになった。

後ろからのエンジン部分

稼働開始 (平成28年2月15日)



※ 簡易製材機操作マニュアルの作成

成果簡易製材機

平成28年8月 茅野市「市民の森を創る会」様とのコラボレーション



吉田山の間伐材を
角材 & 板材に製材



平成27年度
吉田山横河口に設置した四阿



四阿内のベンチ材に利用

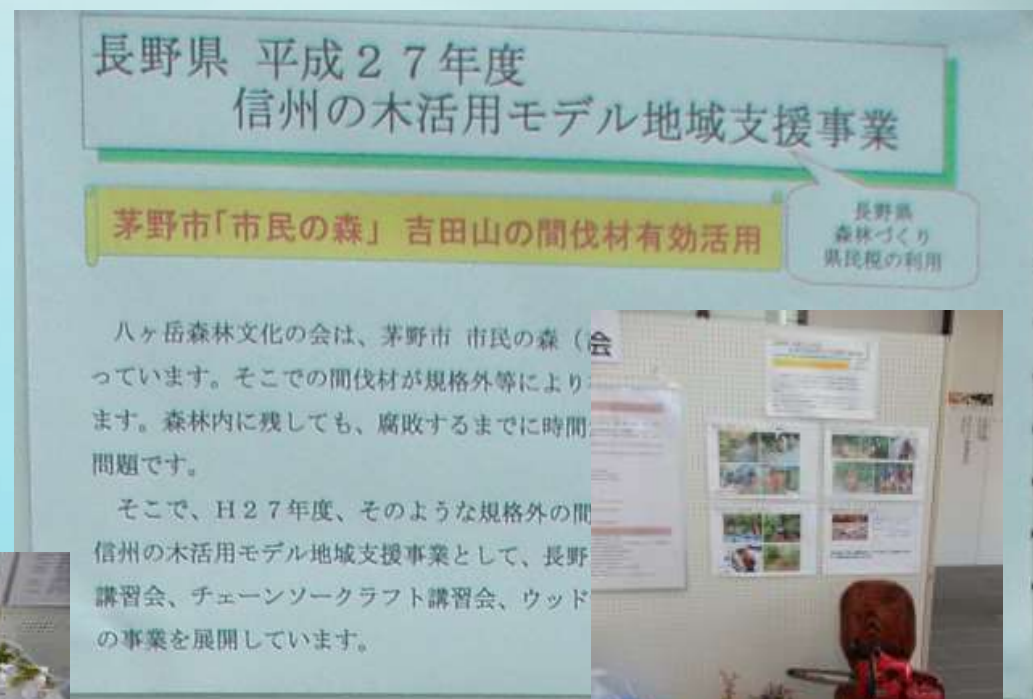
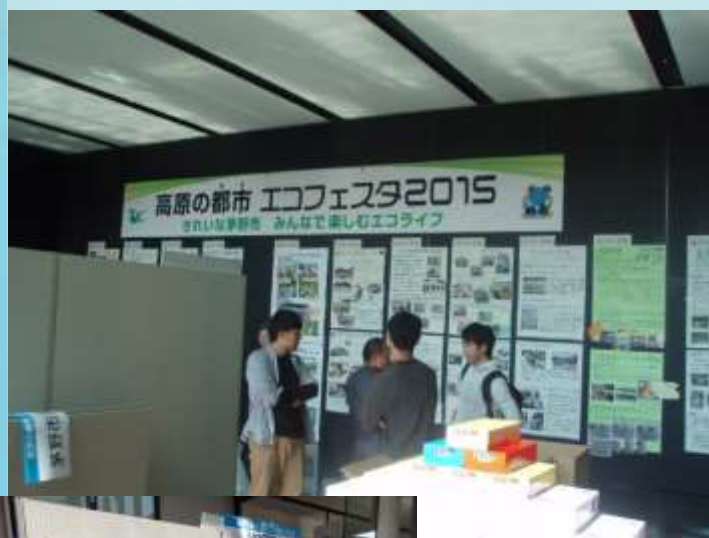
高原の都市 エコフェスタ2015

平成27年10月27日

茅野市開催のイベントに参加出展

きれいな茅野市 みんなで楽しむエコライフ

NPO法人八ヶ岳森林文化の会ブースで活動状況を表示



チェーンソークラフト講習会制作の椅子と
クラフト用チェーンソーの展示



関係報広

茅野だより

平成27年9月27日(日)

八ヶ岳西麓の涼風に舞う

茅野だより

生活情報



間伐材で作った作品は、10/24エコフェスタで公開します

八ヶ岳森林文化の会・森づくり部会 チェーンソークラフト

長野県の「平成27年度信州の木活

用モデル地域支援事業」のNPO法人八ヶ岳森林文化の会の森づくり部会は9月13日、市民の森吉田山の間伐材カラムツを活用し、チェーンソーを利用して背もたれ付イスとプラランター等制作する体験講習会を初めて開きました。女性1人を含む9人が参加しました。同部会は吉田山の間伐材を利用してストーブ用の薪づくり、炭焼き、原木きのこ菌打ちの講習会等を行っています。丸太から作るクラフト制作は初めて。

用モデル地域支援事業」の支援金をチップーによる森の整備事業とともに活用しました。カラムツの間伐材の太さは様々で、参加者はイスやプラランターの完成予想図を思い浮かべながら丸太を選んで、座面の直径40〜50cm、高さ110前後の立派なイスを完成させました。初心者向けに丸太の玉切りから始め、チェーンソーの基本の使い方、レクチャー、チェーンソークラフトに挑戦するのは初めてという森づくり部会員も一般参加者とともに研さんを深めながら指導にあたりました。

茅野市豊平チエルトの森の吉田恵子さんは「木材に親しめてとても楽しいけれど、座面を斜めにカットしていくのは思ったよりも難しい」と。森づくり部会長の川手宏さんは「間伐材がたくさん出るので身近なクラフトに利用するのも楽しい。今後も間伐材を利用した体験会をしていきたい」と。

が※1テ先でしヒる



9月20日夕方、茅野市民館中庭で同館開館10周年祝賀茅野新能が行われ、

「鼓相撲」
商さん

信毎ふれあいネット 茅野だより

平成27年度信州の木活用モデル地域支援事業

補助金利用事業での搬出間伐材利用

平成27年9月 ～ 平成28年11月

今回の補助金で増加：**5.1 m³**

項番	事業名	実施回数	間伐材
1	伐木技術基礎講習会	1回	0.75 m ³
2	春の薪づくり講習会	1回	薪材430本 11.6 m ³
3	炭焼き体験講習会	1回	炭材：920kg 炭：159.5kg (17%)
4	チェーンソークラフト講習会	2回	2.2 m³
5	秋の薪づくり講習会	2回	薪材：622本 19.4 m ³
6	きのこの菌打ち講習会	1回	0.1×0.9 320本
7	製材研修会	5回	2.9 m³
8	ウッドチップによる森の整備	8回	小枝や枝葉を利用

平成27年度以降の取組状況

1) 薪づくり講習会

- ・電動薪わり機が利用できるようになったので、今後、**電動チェーンソー**も講習に追加していきたい。

2) 製材講習会とチェーンソークラフト講習会

- ・平成28年度は、会員の簡易製材機の操作技術習得と水平調整に終始した。
- ・平成29年度は、**一般参加者も募集**して名実ともに講習会にしていく。
製材した角材、板材を活用し、チェーンソークラフト講習会にも生かす。
- ・**防護ズボン**は、未だ8着なので、イベントにより貸出不足する事が有るので**追加購入**していきたい。

3) ウッドチップパーによる森の整備（散策路整備）

- ・**小型運搬機の操作**ができる**会員を増や**していく。
- ・急斜面での利用が困難なので、一輪車との利用バランスを図る。

課 題

1) 活動を担う会員不足で一般市民の参加を増やせない

対策中： 平成28年から、事務局を中心に、会の全ての活動を会員に説明する活動報告会を設けたり、新会員へは、当会の活動拠点を案内して、当会の幅広い活動を紹介する新人研修会を開催し、スタッフへの参加を促しています。

2) 薪わり用機器の電動化対応

- ・ホームセンター等で電動機器を購入する方が増加（女性参加も増えている）基本操作を講習会で実施するための電動チェーンソーの購入が必要。

3) 簡易製材機のさらなる有効活用

- ・製材した角材、板材の活用方法の検討。（クラフト品への利用）

4) 事業継続のための古い機械の保守

- ・活動が10年を過ぎ、事業継続するための機材の保守と更新が必要。



平成28年 秋 「市民の森」 吉田山のご神木
ご清聴 ありがとうございます。